

要請番号 (JL32723B19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	H114 理学療法士		個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

トリビオ・ロドリゲス・デ・メンドーサ・デ・アマソナス
国立大学

3) 任地 (アマソナス州チャチャポヤス市) JICA事務所の所在地 (リマ市サンイシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2000年に設立された国立大学で、全10学部およそ5,000名の生徒が在籍しており、質の高い教育を通じて国内外でリーダーとなれる専門家を育成することを目指している。隊員は健康科学学部医療技術学科の理学療法コースの講師および生徒を対象に活動を実施する。同コースは2014年の設立当初からニーズが多かったにも関わらず、講師不足により2020年から2022年にかけて新規入学を一時停止、2023年より入学受付を再開、現在の同コースの人数は23名、来年からは毎年上限15名の生徒が入学予定である。また、講師は現在の4名から年末には8名程度に増員予定。大学全体の2023年の予算は約1,000万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2017年の国勢調査では、アマソナス州において約3万7千人が何らかの障害を持つと回答し、その大半は貧困および極度の貧困層であった。しかし、地方にはリハビリテーションを提供する施設が少なく、障害者の大半が適切なケアを受けることが難しい状況である。そこで同大学ではアマソナス州の人々の生活の質の向上を目指し、2024年には大学内にリハビリセンターを新設し、地域の人々が容易にリハビリにアクセスできるよう計画している。それに伴い理学療法士の育成にも積極的である。一方で、講師の専門的知識やリハビリ器具の知識は十分とは言えず、JICA海外協力隊の要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は配属先の同僚とともに、以下の活動を行う。

- 医療技術学科の講師に対し、カリキュラムの改善および理学療法技術に関する助言
- 同学科の講師および生徒に対し、リハビリテーションセンターにおける理学療法の実習のサポート
- 大学およびリハビリテーションセンターが所有する物理療法機器の使用方法的指導
- 理学療法に関するマニュアルの作成
- 地域の先天的/後天的な疾患およびその予防に関する調査補助

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

高周波・超音波治療機器、レーザー治療機器、磁気治療機器※リハビリセンターの新設に伴い、設備が拡充される予定。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

社会福祉局 30歳代女性(コーディネーター)
健康科学学部医師40歳代女性(カウンターパート)

活動対象者:
教師約10名、生徒約90名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(理学療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：実務に基づく指導が求められる

[参考情報]：

- ・リハビリテーション実習の指導係の経験
- ・整形外科的なリハビリテーション経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(5~15°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

- ・住居は原則ホームステイとなる。